

Judgement

——あなたなら、死刑判断を下しますか？——

突然ですが、あなたは死刑に賛成ですか、反対ですか？

そんなことを聞かれても…とか、自分には関係ない話だなあ、と思われた方！もし自分が裁判員に選ばれて人の生死を決めることになっても、同じ気持ちのままですらいますか？

日本では2009年から裁判員制度が開始されました。裁判員について、聞いたことはあるけれど、具体的なことはよく知らないという人も少なくはないはずです。動画を通じて、もし自分が判断する立場なら……と想像しながら、死刑と裁判員制度について一緒に考えてみましょう。



写真：© BBC 2014

陪審員を務めるたった2週間で、生死の判断を下さなければならない。



写真：© BBC 2014

前代未聞の8人の大量殺人事件。第1発見者の被告人は被害者たちとは親族関係にある。証拠品の回収、現場検証が不十分、動機も不明なまま裁判はスタートする。

日時：2021年11月16日（火） 16：30～18：00

場所：協創館（8号館）3階 8303教室

申込先：学習支援センター

(082-830-1426 / skill@js.shudo-u.ac.jp)

解説：松本 奈津希先生（法学部）